

なくそう核兵器 2018やまなし・平和行進ニュース『あるこう』 NO2

原水爆禁止国民平和行進山梨県実行委員会 7月12日

<山梨県内コース2日目> 南アルプス市から富士川町

ヒバクシャ国際署名、合計 114筆

*「60年続いている平和行進。それが核兵器禁止条約、国連採択につながった」自治体のあいさつでは、共通して、平和行進の長年の努力が讃えられます。汗だくの行進ですが、参加者が誇りに思う瞬間です。

*** 2日目の行進参加者は57人でした**

<南アルプス市内白根町>

<沿道で行進団に、ヒバクシャ国際署名が渡されるなど行進中 36筆、>
街頭募金に応じてくれた人もいて 4100円でした。

南アルプス市内では、地域の皆さんが、行進のコースの沿道に、前もってヒバクシャ国際署名用紙を戸別に配布されていました。今日、行進が通ると家族の署名を書き、沿道で行進団を待っていて、渡してくださった方が2人おられ、行進団は励まされました。

また今日は、行進の中でも、名取・松野両市議が、走りながら戸別に署名を訴えたましました。託された署名と合わせて36筆を集めました。

<自治体からも、署名と募金が>

富士川町役場では、職員の方が集めておいてくれたヒバクシャ国際署名が70筆が、ペナントと一諸に行進団に託されました。募金も5,000円寄せていただきました。15人の職員が迎えてくれました。

<「行進団の皆さん 冷たい飲み物をどうぞ」南アルプス市役所前>

南アルプス市役所では、7人の職員の方が迎えてくれ、冷たい飲み物・麦茶が提供されました。ユーコープのアイスキャンデーの提供と合わせて、うれしい一休みでした。

*桃農家、名取さんから、行進団にとれたての桃が提供されました（午前に休憩場所）

「全国通し行進者」山口逸郎さんは今日も
元気いっぱい「こんにちは、平和行進で
す」と大きな声で呼びかけています。

* 山口さんは、「一緒に歩くみなさんも声を出して欲しい」と語っています。

<明日は、身延山久遠寺の山内にある「原爆被爆者の碑」を訪問し、初めて門前町を行進します>